

平成24年度 資源化状況

区分	種 別	資源化量	構成比率	前年度対比	年間総売却代・委託費用	
対価を得て行うもの	紙類	新聞	81.70 t	3.02%	△4.67%	1,158,097円
		雑誌	210.39 t	7.79%	△4.03%	2,761,373円
		段ボール	100.39 t	3.72%	0.63%	1,212,209円
		紙パック	2.31 t	0.09%	△40.77%	32,673円
	毛布	2.34 t	0.09%	△8.95%	24,550円	
	空きびん	8.06 t	0.30%	△10.14%	51,846円	
	金属類	スチール	74.10 t	2.74%	△22.80%	2,334,150円
		アルミ	29.03 t	1.07%	17.06%	3,048,150円
		鉄くず	126.55 t	4.68%	△14.83%	5,315,100円
		電気コード	5.93 t	0.22%	△12.54%	1,058,686円
		小型家電	22.78 t	0.84%	—	119,597円
	ペットボトル	21.36 t	0.79%	2.99%	1,004,959円	
	小 計	684.94 t	25.35%	—	18,121,390円	
逆 有 償	プラスチック製容器包装	41.92 t	1.55%	△5.29%	△20,580円	
	ガラスびん無色	32.92 t	1.22%	△28.47%	△5,135円	
	ガラスびん茶色	80.46 t	2.98%	△12.07%	△85,286円	
	ガラスびん その他の色	13.56 t	0.50%	△41.85%	△8,788円	
	びん(ガラス)くず	205.48 t	7.61%	4.32%	△2,912,680円	
	有害物	乾電池	8.20 t	0.30%	△20.08%	△542,840円
		蛍光管	2.97 t	0.11%	△31.41%	△299,376円
	廃棄タイヤ	2.23 t	0.08%	△53.05%	△55,860円	
	廃棄バッテリー	0.11 t	0.01%	△59.26%	△2,310円	
	特定家庭用機器	1.13 t	0.04%	0.00%	△67,245円	
	焼却灰	1,125.55 t	41.66%	3.09%	△42,733,782円	
	可燃性粗大ごみ ^{※1}	348.91 t	12.92%	86.56%	△11,784,627円	
	粗大切断物 ^{※2}	46.25 t	1.71%	—	△2,419,983円	
不燃物残渣 ^{※3}	106.94 t	3.96%	△29.28%	△6,440,280円		
小 計	2,016.63 t	74.65%	—	△67,378,772円		
合 計	2,701.57 t	100.00%	5.13%	△49,257,382円		

※1 布団、畳、衣類、木くず、廃プラスチック等
 ※2 家具、衣装ケース等を切断したもの

※3 破碎くず、ガラス、金属、プラスチック等の微細くず

○ごみの資源化率

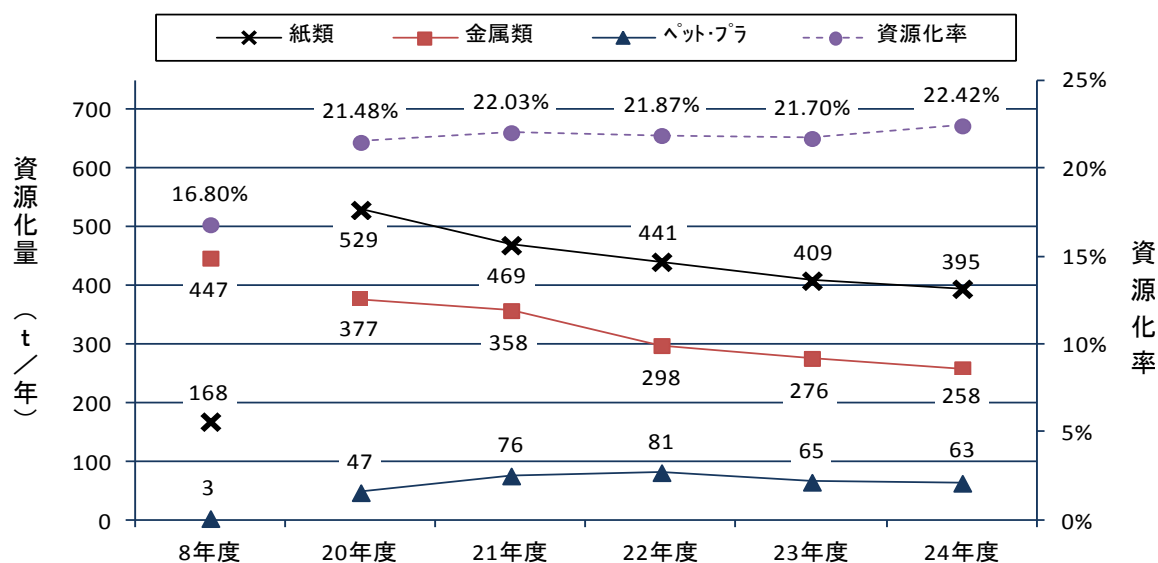
	年間処理量	資源化量	資源化率
全 体	12,050 t	2,702 t	22.42%
燃えるごみ	10,657 t	1,518 t	14.24%
燃えないごみ・粗大ごみ等	1,266 t	1,118 t	88.31%
容器包装ごみ	127 t	66 t	51.97%

○資源化率の推移

(単位：%)

※ 県内平均の数値は、各年度の『一般廃棄物処理事業の概況』(広島県環境県民局循環型社会課)、全国平均の数値は、『日本の廃棄物処理 平成23年度版』(環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課)から抜粋。

年 度	8	20	21	22	23	24
組 合	16.80	21.48	22.03	21.87	21.70	22.42
県内平均	8.8	21.4	21.7	22.1	21.1	—
全国平均	5.9	15.2	15.4	15.7	15.5	—



資源化量 (主なもの) と資源化率の推移